

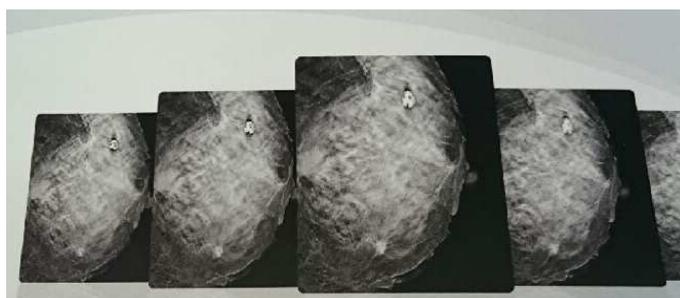
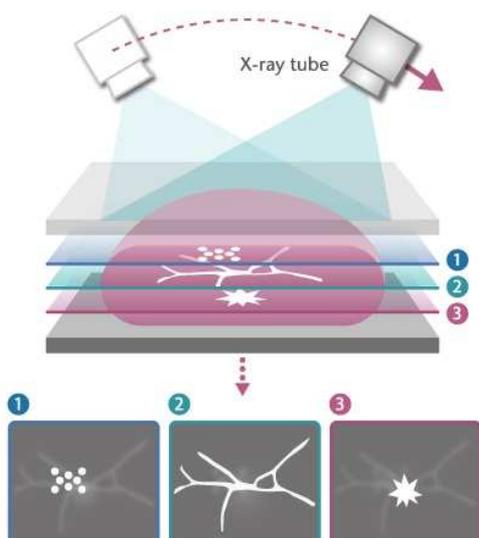
## 精密検査用 デジタルマンモグラフィ装置の導入

### 診断しやすい革新技術

この装置の特徴は、画素サイズが  $50\mu\text{m}$  (50 マイクロメートル 0.05mm) と、とても小さく、早期の乳がんの発見に重要な乳腺内の微細構造を描出し、**診断能力の高い高精細画像**を得ることができます。また、直接変換方式のフラットパネルを用いており、低線量での短時間撮影が可能です。また、撮影後直ちに画像を確認できるため、待ち時間も短縮します。



低線量の X 線で異なる角度から乳房を複数枚撮影し、その画像を再構成して乳房内の断層像を生成する**トモシンセシス機能**を有しています。この機能により通常の撮影画像では、乳腺構造の重なりのため発見が難しかった病変の観察が、容易になりました。



### 患者さんに優しい検査(ハーモニー機能)

従来の圧迫板では、圧力が、乳房の最も厚みがある部分に集中して加わっていたため、その部分に強い痛みを感じることもありましたが、新しく Fit-Sweet 圧迫板を使用することにより、圧迫板が乳房全体にフィットすることで圧力が分散され、**痛みの軽減**につながります。



患者さんの緊張や不安を、少しでも和らげ、優しくスムーズな検査へと導くために、温かみのある間接照明で背面支柱を照らしたり、撮影装置に暖かみを持たせ少しでもリラックスしていただくようにデコレーションラベルを貼ったりして、撮影室の雰囲気作りをしています。

